

日本農業気象学会 2012 年度第 1 回理事会議事録

日時：3月16日（金）12:30～13:30

会場：大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス教育棟（B3 棟）3 階 302 号室
（大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号）

出席者：岡田益己、大政謙次、小林和彦、青木正敏、菅野洋光、林真紀夫、町村 尚、皆已幸也、林陽生、富士原和宏、荊木康臣、五十嵐大造、吉本真由美、北野雅治、黒瀬義孝、松島大、中屋耕、松岡延浩

欠席者：小沢聖、廣田知良、菅谷博、横山仁

オブザーバ：杜明遠、石郷岡康史

[議事録確認]

1. 2011 年度第 4 回理事会議事録報告（資料 1）

メール会議で検討済みにつき了承された。

[報告・連絡事項]

1. 編集委員会報告（資料 2）

中屋編集理事より、Journal of Agricultural Meteorology (JAM) および生物と気象の発行・審査・編集状況について報告された。北野編集理事より ISI 登録に向けた調査・準備作業について報告された。スコープの内容や、海外の研究者との共同 Editorial board による特集号の発行、会則の変更の要不要等について、以下の通り検討中である。すなわち、学会誌への投稿は、学会員の特典であるが、ISAM に限っては非学会員からの投稿を理事会判断で認めている。今後、ISI 登録や special issue の刊行を目指し、投稿数を確保する上で、学会員以外からの投稿権利について会則に明文化することが望ましい。会則にて非学会員の投稿権利が定めれば、掲載料に関する投稿規定が適用できる。このため、次回理事会以降、会則の改定案を編集委員会から提案することとする。

2. 2011 年度日本農業気象学会賞受賞者の決定について（資料 3）

3. 2011 年度日本農業気象学会永年功労会員表彰者の決定について（資料 4）

菅谷表彰担当事欠席につき、学会賞受賞者および永年功労会員表彰者決定について菅野総務理事より代理報告された。副賞の賞間のアンバランス、学会賞（学術賞、普及賞）の賞状のレベルを再検討する必要ありとの意見が出され、次回理事会で検討することとなった。

4. 庶務理事の正副交代について

吉本庶務理事（正）と横山庶務理事（副）が正副交代し、2012 年度活動より横山庶務理事が正となる。

5. 生態系プロセス研究部会の解散について

2012年3月を以て解散することについて、小林副会長より説明があった。

6. その他

・林陽生理事の退任にともない、関東支部より石郷岡会員が後任として理事を務めることが報告された。

・温暖化フォーラムの代表を大政副会長から、広田理事（現：温暖化フォーラム幹事）に交代することになった。

・本大会の評議員会および総会の反省点と引継ぎ事項について、菅野総務理事より報告された。

・2012年度選挙管理委員が、今久会員、石神靖弘会員から濱寄孝弘会員、井上聡会員に交代することが報告された。

[審議事項]

1. 会計理事(正)、総務理事(副)の交代について

佐々木会計理事が都合により会計理事(正)を続けることが困難となったため、杜会員が2012年度活動より会計理事(正)を努め、佐々木会計理事が(副)として補佐することが了承された。また、任期満了につき平野総務理事(副)が退任し、荊木理事が総務理事(副)となることが報告された。

2. 業務の外部委託について(資料5)

総会で2012年度予算案が承認されたので、見積もりに準じて各理事の担当業務の一部を養賢堂に発注することとなった。次回理事会より議事録作成等の業務を委託する予定。

3. 理事会年間スケジュール(資料6)

第2回、第4回については東大、第3回は農業環境工学関連学会合同大会に合わせて9月11～14日前後となる予定。温暖化フォーラムも同時開催する方向。合同大会の準備については、本條会員・横山理事を通じて進める。

次回(第2回)理事会は6/1(金)13:00-17:00 東京大学農学部の予定。

4. その他

・総会で質問のあったクレジットカード支払いのシステムの可能性を養賢堂に確認する。

・来年度の全国大会は北陸支部担当だが、北陸支部の人員不足のため、ISAMに関わるプログラム委員を本部が担当することが提案された。

・支部会員数の減少に伴い、支部大会の開催が困難な支部も出てきている。そのため、今後の支部体制について再検討する必要がある。

・編集委員会の開催日を決定するため、理事会の年間スケジュールを早めに決定するよう、要望が出された。